

※ 解答は、《解答らん》に書きましょう。

- 1 「スピーチをしよう」という学習に取り組んでいる歌田さんは、メモをもとに、次のスピーチをしました。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

【歌田さんのスピーチ】

わたしの家では、朝食か夕食で、毎日のようにみそ汁が出ます。みそ汁の具によく使われているのは、とうふとわかめです。

先日の全校集会で、丸山先生が「食料自給率」について話してくださいました。そのとき、みそやとうふなどの原料となる大豆の平成20年度の自給率が6パーセントと、とても低いことを知りました。日本で使っている大豆のうち、日本産は1割にも満たず、ほとんどを外国から輸入していることになります。

そこで、農林水産省のホームページで調べてみると、わかめなどの海藻類も、平成20年度の自給率が71パーセントしかありませんでした。日本は海に囲まれているのに、わかめなどの3割近くを輸入しているというのは意外でした。ちなみに、魚や貝などの魚介類も、62パーセントにとどまっていた。

一方、日本の食たくに欠かせない米は、95パーセントと、とても高い数値でした。ところが、小麦になると14パーセントに落ち込みます。最近よく食べられているパンやうどんの原料の多くは、外国産だということになります。

この表を見てください。この表は、りんごと牛肉と魚介類の自給率の移り変わりを表しています。年度は、上から順に、お父さんの生まれた年度、平成元年度、わたしの生まれた年度、平成20年度となっています。

日本の自給率がだんだんと下がってきたことが分かります。ただ、牛肉と魚介類を見ると、二十十年くらいの間に、少し回復してきています。これは、最近よく聞かれる「地産地消」、つまり、地元でできたものを地元で食べよう、という運動などが影響しているのではないのでしょうか。

わたしは、これから先、食料自給率がどんどん高くなればよいなと思います。

- 1 次のアからケまでは、スピーチをするために、歌田さんがふせん紙（のりつきの小さな紙）に書いたメモです。

ア 大豆（みそやとうふなどの原料）…6%

イ 小麦（パンやうどんなどの原料）…14%

ウ 魚介類…62%

エ 海藻類…71%

オ 米…95%

カ 自給率の移り変わり

キ 「食料自給率」の話（丸山先生）

ク わが家のみそ汁の具

ケ 地産地消

歌田さんの話の流れにしたがって、メモをならべかえ、解答らんの（ ）にアからキまでの記号を書きましょう。（スピーチはウのメモから始まりケで終わります。）

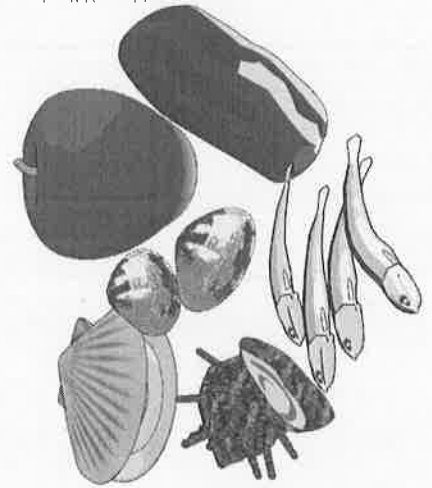


2 【歌田さんのスピーチ】の――線部「この表を見てください」のところで、歌田さんは次の表を見せました。表の（ ）①、②に当てはまる言葉を書きましよう。

品目別食料自給率の移り変わり（単位％）

	昭和 47年度	平成 元年度	平成 11年度	平成 20年度
（ ① ）	101	92	64	54
（ ② ）	80	54	36	44
魚介類	106	78	55	62

（農林水産省のHPより）



1 「大豆」に興味をもった歌田さんは、次の【資料】を読みました。この文章を読んで、あとの問いに答えましよう。

【資料】

大豆がわたしたちの食生活といかに深く関わっているかを、春子さんの生活から見てみましよう。

春子さんの家では、朝、納豆を食べることが日課になっています。大豆を加工して作られる納豆には、体によいものが数多く含まれています。

その一つが食物せんいです。納豆に含まれる食物せんいは、ほうれんそうの二倍にもなります。また、納豆には、脳の働きを活発にしたり、老化を防止したりする働きがあります。さらに、ビタミンB群が多く含まれているため、血行をよくする働きもあります。



春子さんのおねえさんは、子どものころから納豆をきらいでした。（ ）、中学校の授業で納豆のよさを知ってからは、好んで食べるようになったそうです。

ところで、大豆は、今から約二千年前の弥生時代、中国から朝鮮半島を通じて日本にやってきましたといわれています。

奈良時代には、日本と中国との交流が活発になり、大豆を加工してみそやしょうゆを作る方法が伝わりました。そして、鎌倉時代になると、各地で次々に戦が起こり、武士たちのエネルギー源となる大豆は、日本のあちこちで栽培されるようになりました。大豆がたくさん作られるにつれて、とうふや納豆など、みそやしょうゆ以外の加工品が広まっていきました。

こうして、大豆は、わたしたちの食生活に欠かせないものとなりました。

1 文中の（ ）に入る言葉として最もふさわしいものを、次のアからエまでの中から一つ選んで、その記号を書きましよう。

- ア そして イ しかし ウ だから エ また

【三ページ】

2 【資料】を読んで学んだことを、歌田さんは次のようにまとめました。

【歌田さんのノート】

納豆の中に含まれているものには、例えば、次のような働きがあります。

- 脳の働きを活発にする。
- 老化を防ぐ。
- 血行をよくする。

納豆のもととなる大豆は、今から約二千年前に日本にやっけてきて、鎌倉時代に日本各地に広まったといわれています。

この文章を読んで、みそやしょうゆ、とうふなど、わたしが毎日食べている食品には、大豆を加工してできたものがたくさんあることが分かりました。

【歌田さんのノート】の——線部「大豆を加工してできたもの」を、意味はそのままにして、短い言葉で表します。【資料】の言葉を参考にして六字で書きましょう。

三 次のアからウまでのの中から、【歌田さんのスピーチ】と【歌田さんのノート】のどちらにも書いていないものを一つ選んで、その記号を書きましょう。

- ア インタビューをして知ったこと
- イ 生活や体験に照らして考えたこと
- ウ 本やホームページで調べたこと

シート 2 解答らん

第 学年 組 番 名前

一 1

ク → () → () → () → () → () → () → () → ケ

2 ①

②

二 1

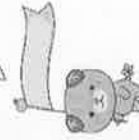
2

--	--	--	--	--	--	--	--

三

シート 2 正答例

- 一 1 ク → (キ) → (ア) → (エ) → (ウ) → (ホ) → (イ) → (カ) → ク
- 2 ① りんご
- ② 牛肉
- 二 1 イ
- 2 大豆加工食品・大豆の加工品 等
- 三 ア



分らないときは
先生を尋ねよう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 配付するプリントの枚数を数える。
- 2 船の模型を作るのが楽しい。
- 3 背後に人が立つ。
- 4 勇気を奮って参加する。
- 5 学級で討論会を開く。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 練習の成果を生かしてせいしよする。
- 2 竹にはふしがある。
- 3 時間をかけてせつとくする。
- 4 たんどくで出かけるのは危険だ。
- 5 木のねんりんを調べる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「プリントが一枚足りません。」などと言うよね。
- 2 「模」は「規模」では「ぼ」と読むけど、「模型」はちがうよ。
- 3 あお向けになって泳ぐ泳法のことを「背泳」と言うよね。
- 4 「決勝戦を前に奮い立つ」という場合にも使うよ。
- 5 「討」は「模討」と「論」は「論理」と同じ読みだよ。
- 二 1 きれいにかけるとうれしいよね。「せい」は「きよ(らか)」という字だよ。
- 2 「きせつ」や「せつぶん」の「せつ」も「ふし」のことだよ。
- 3 「せつ」は「せつめい」と、「とく」は「え(る)」と同じ字だよ。
- 4 「たんどく」は「たんしん」、「ひとり」ということだよ。
- 5 「ねんりん」を見れば木のねんれい分かるよね。「わ」の形になっているよ。



読みかえり
シートを
まもろう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましよう。

- 1 著名な作家のサインをもらう。
- 2 考えたことを簡潔に伝える。
- 3 厳しい顔つきで注意する。
- 4 磁力を使ったおもちゃを開発する。
- 5 郷土を思う気持ち強い。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

- 1 たぐいまれな才能に目を見はる。
- 2 発表になれるように練習する。
- 3 じきゆう走をする。
- 4 ふくすうの答えを用意する。
- 5 巨大めいろがあるテーマパーク。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「著名」とは、「有名」ということだよ。「著」は「著作」と同じ読みだよ。
- 2 「簡潔にまとめましよう。」というのは、問題でよく見る指示だよ。
- 3 人に注意するときは、厳しい声になるね。
- 4 「磁石」や「電磁波」と同じ読みだよ。
- 5 「郷」は「故郷」、「郷里」と同じ読みだよ。
- 二 1 「たぐい」は「しゅるい」の「るい」と同じ漢字だよ。
- 2 「な(れる)」のは心だから「りっしんべん」が部首だよ。
- 3 「じ」は「じぞく」と、「きゆう」は「えいきゆう」と同じ字だよ。
- 4 「ふく」は「ふくぞつ」と同じ字だよ。
- 5 「めいろ」に入るとまよってしまふよ。 「ろ」は「どろろ」と同じ字だよ。

言葉っておもしろいなという気持ち大切に！



かなをひらがなで
いねいに書きます。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましよう。

- 1 歴史を専門とする学者。
- 2 穀物の生産量を調べる。
- 3 内閣の組織について学習する。
- 4 浴道でマラソン選手を応援する。
- 5 劇場で映画を見る。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましよう。

- 1 事態のしんそうをさぐる。
- 2 失敗のべんかいをする。
- 3 すいえいが得意だ。
- 4 こんどこそていねいに書く。
- 5 めいはくな事実をつきつけられる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「専門」とは「特定の分野の学問や仕事などを研究すること」だよ。
- 2 米、麦、豆などを「穀物」と言うよ。
- 3 日本の政治の中心となる人を「内閣総理大臣」と言うよね。
- 4 「浴」は「浴槽」と同じ読みだよ。
- 5 「映画館」のことを「劇場」と呼ぶことがあるよね。
- 二 1 「しんそう」とは、「物事の本当のすがた」のことだよ。
- 2 「べん」は「べんらん」と、「かい」は「かいとう」と同じ字だよ。
- 3 「すいえい」は、「みずの中でおよぐこと」だよ。
- 4 「こん」は「こんかい」、「こんや」と、「ど」は「どすう」と同じ字だよ。
- 5 「あきらかで、はつきりしている」という意味だよ。



ふりかえり
シート

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 新しい命が誕生する。
- 2 競技団体に加盟する。
- 3 友達と二人だけの秘密にする。
- 4 憲法を学んで法律家になる。
- 5 納品期限を守る。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 六年生にしんきゆうする。
- 2 整ったぶんしょうを書く。
- 3 花びんに水をさす。
- 4 こんぱん的な解決を目指す。
- 5 気に入ったかぐを置く。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 誕生日には、歌を歌ってお祝いしたいね。
- 2 「加入すること」だよ。「盟」は「連盟」と同じ読みだよ。
- 3 「秘密にする」とは「ないしよにする」ことだね。
- 4 社会科で、すべての法やまじりが「日本国憲法」にもとづいて作られていることを学習するよ。
- 5 「納品」は品物を納めること。「納」は「納税」と同じ読みだよ。
- 二 1 「しん」は「しんしゆつ」と「きゆう」は「がっきゆう」と同じ字だよ。
- 2 「しょう」という字は、「たつ」と「はやく」を組み合わせるよ。
- 3 「ねむけがさす」、「いやげがさす」という使い方もするよ。「指す」ではないよ。
- 4 「こんぱん」と「こん底」は同じ意味の言葉だよ。
- 5 「か」は「いえ」と「ぐ」は「どうぐ」と同じ字だよ。



ひらがなを
いって書いて

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましよう。

- 1 友達から手紙が届く。
- 2 危ない橋をわたる。
- 3 ふるさとの発展を目指す。
- 4 ステージの幕を上げる。
- 5 物の価値を考える。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましよう。

- 1 裁判で無実をしょうげんする。
- 2 友達のうかつな行動をせいしする。
- 3 たえ間なく水が流れる。
- 4 航空会社のしよくいんとして働く。
- 5 進んでしょうぶにいどむ。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「かゆいところに手が届く」という使い方もあるよ。
- 2 「危ないこと」を「危険」とも言うよ。
- 3 「展」は「展示」「展覧会」と同じ読みだよ。
- 4 「幕」は「幕府」とは読みがちがうよ。お祭りのときに紅白の幕を張るよね。
- 5 「価」は「価格」と同じ読みだよ。
- 二 1 「しょう」は「しょうめい」と「げん」は「げん」と同じ字だよ。
- 2 「せい」は「せいげん」と「し」は「と(める)」と同じ字だよ。
- 3 「たえ間なく」は「たえず」とも言うよ。
- 4 「しよく」は「ちしき」の「しき」と同じつくりをもつけど、「耳(みみくん)」だよ。
- 5 「しょうぶ」すると「か(ち)ま(は)」がはつきりするね。

漢字ふりかえりシート 66 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 まいすう 2 もけい 3 はいご 4 かる 5 とうろん
二 1 清書 2 節 3 説得 4 単独 5 年輪

漢字ふりかえりシート 67 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 ちよめい 2 かんけつ 3 きび 4 じりやく 5 きよつど
二 1 類 2 慣 3 持久 4 複数 5 迷路

漢字ふりかえりシート 68 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 せんもん 2 こくもつ 3 ないかく 4 えんどう
5 げきじょう
二 1 真相 2 弁解 3 水泳 4 今度 5 明白

漢字ふりかえりシート 69 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 たんじょう 2 かめい 3 ひみつ 4 けんぼう 5 のうひん
二 1 進級 2 文章 3 差 4 根本 5 家具

漢字ふりかえりシート 70 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 とど 2 あふ 3 はてん 4 まく 5 かつ
二 1 証言 2 制止 3 絶 4 職員 5 勝負